

岡山大学病院

指導責任者	増 山 寿
医師数	常勤 14 名 非常勤 18名 計 32 名
指導医・専門医数	日本産科婦人科学会 指導医 11 名・専門医 26 名 日本周産期・新生児医学会 周産期(母体・胎児)指導医 3 名・専門医 6 名 日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍指導医 5 名・専門医 7 名 日本生殖医学会 生殖医療専門医 1 名 日本女性医学学会 専門医 5 名 臨床遺伝専門医制度 臨床遺伝専門医 4 名 日本超音波医学会 超音波指導医 3 名・専門医 3 名 日本産婦人科内視鏡学会 技術認定医 2 名 日本がん治療認定医機構 認定医 6 名
疾患の比率	婦人科腫瘍 45%, 周産期 45%, 生殖・内分泌・女性ヘルスケア 10%
病床	婦人科 33 床 産科 18 床 MFICU 6 床 NICU 12 床 GCU 12 床
患者数	婦人科手術 約 500 件/年 (悪性 160 件、良性 340 件、鏡視下手術 210) 分娩 約 370 例/年 帝王切開 170 件/年 母体搬送 100件/年 外来患者数 約 23,000 名/年
病院の特徴	「日本産科婦人科学会専門医制度研修施設」に加えて「周産期専門医制度基幹施設」および「婦人科腫瘍研修認定施設」となっています。サブスペシャリティである周産期（母体・胎児）専門医、婦人科腫瘍専門医、生殖医療専門医、女性医学学会専門医、臨床遺伝専門医、超音波専門医などが取得可能です。また、産婦人科内視鏡学会認定医も取得可能です。
研修の特徴	良性から悪性まであらゆる婦人科疾患、母体救命、胎児救命、NICUを含む周産期疾患、腹腔鏡や体外受精など包括的な生殖内分泌疾患・女性ヘルスケアといった非常に豊富な症例を、それぞれの専門家による手厚い指導にて研修することができます。さらに希望があれば、各種サブスペシャリティや技術認定医の研修に移行できます。学会発表や論文執筆の指導も充実しており、臨床・基礎研究や大学院進学も積極的に推進しています。
学会認定施設	日本産科婦人科学会 専門医制度卒後研修指導施設 日本周産期・新生児医学会 母体・胎児専門医基幹研修施設 日本婦人科腫瘍学会 専門医制度指定修練施設 日本生殖医学会 生殖医療専門医制度認定研修施設 日本人類遺伝学会 臨床遺伝専門医制度認定研修施設 日本超音波医学会 研修施設
専攻医受け入れ可能人数	15名／年